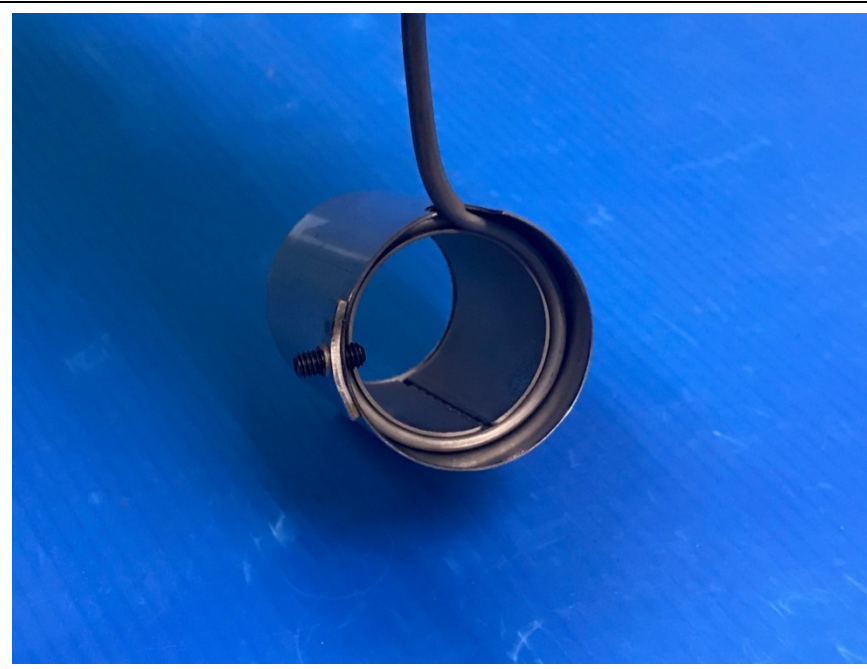


従来品とカバー一体型（SMC-I ヒーター）の違い

従来品

SMC-I ヒーター/U:No.3209156



内パイプにスリット（切り込み）が入ることにより、ノズルに対して装着する際に従来品に比べて容易になりました。

①コンパクト性

カバー本体の固定金具がL字型である為 △

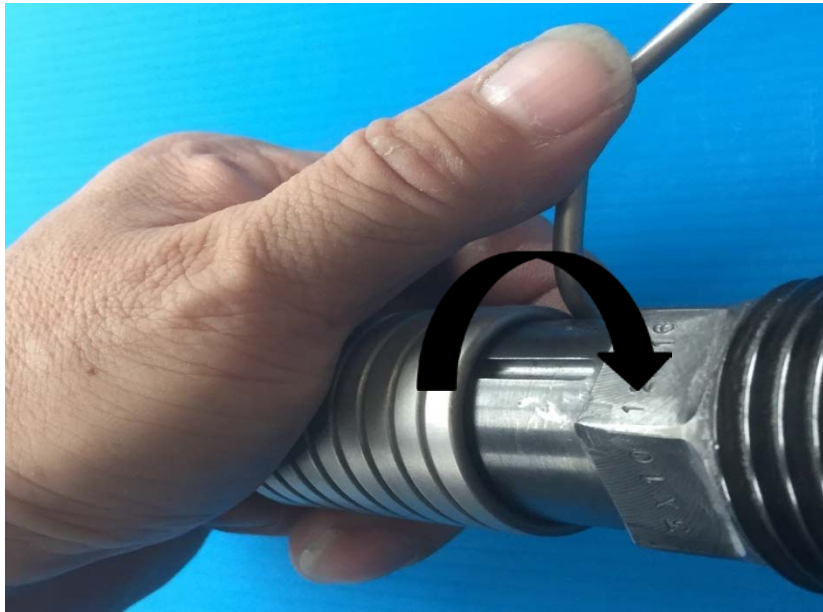


カバー本体の固定金具がバーリングである為 ◎



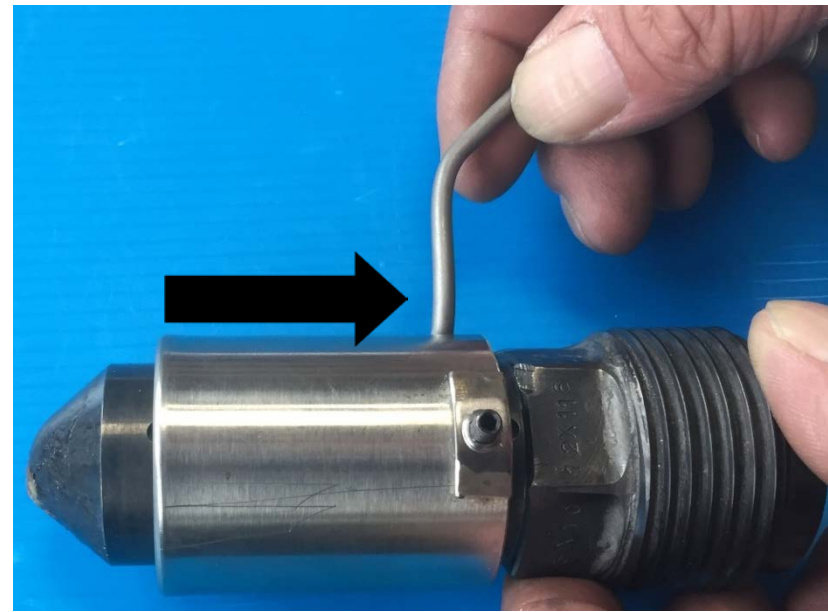
②ノズルへの脱着性

ねじ込みながらの挿入 △



カバー本体の固定金具がL字型である為 △

中芯があることにより内径寸法が一定なので容易 ◎



カバー本体の固定金具がバーリングである為 ◎

③メンテナンス性

脱着を繰り返す事により内径寸法、形状が変化しやすい △
カバーの先端部から樹脂が入ることがある△

脱着を繰り返しても内径寸法、形状が変化しにくい ◎
カバー先端部の改良で樹脂が入りにくくなる ○

***SMC-I ヒーター装着手順**

- ①ノズルに対して反時計回りに回しながら挿入する事により内カバーの内径が広がり装着が容易になります。
- ②指定の位置まで来ましたら時計回りに少し回す事により、内カバーの内径が小さくなり、ノズルに対して密着性が良くなります。
- ③最後にイモネジを締めつけて完了。